

平成26年10月8日

小郡三井医師会長 殿

福岡県北筑後保健福祉環境事務所長
(健康増進課 健康増進係)



平成26年度福岡県小児保健研究会・母子保健研修会の後援について (依頼)



時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

母子保健事業の推進につきましては、日頃からご協力を賜りお礼申し上げます。

さて、この研修会は平成15年度より開始し、平成20年度からは福岡県小児保健研究会と久留米市の三者で共催して開催しております。

これまでも、貴医師会から「後援」のご協力をいただき、継続することができておりますことを併せてお礼申し上げます。

つきましては、今年度も別添企画書に基づき下記のとおり開催しますので、貴医師会の後援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

なお、ご多忙のおり大変恐縮ですが、ご承諾されましたら別添承諾書によりご回答いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 平成26年12月6日(土) 15:00～16:30
- 2 場 所 久留米市役所 4階 401会議室
- 3 内 容 演 題 「スマホとSNS時代に必要な“情報モラルの力”」
～ネット社会で健康に安全に生きぬく子どもは～
講 師 安心ネットづくり促進協議会特別会員
熊本市立総合ビジネス専門学校 教頭 桑崎 剛 先生
- 4 主 催 福岡県小児保健研究会・久留米市保健所・福岡県北筑後保健福祉環境事務所
- 5 後 援 (現在依頼中)
福岡県医師会・久留米医師会・朝倉医師会・小郡三井医師会・浮羽医師会・大川三潋医師会・福岡市小児科医会・筑後小児科医会・久留米市小児科医会・福岡県教育委員会・久留米市教育委員会・福岡県PTA連合会・西日本新聞社・読売新聞西部本社・朝日新聞社・テレビ西日本

連絡先

福岡県北筑後保健福祉環境事務所

健康増進課健康増進係 担当：田島・吉田

TEL 0946-22-3964

FAX 0946-24-9260

福岡県北筑後保健福祉環境事務所長 殿

平成26年度福岡県小児保健研究会・母子保健研修会の後援について

このことについて、趣旨に賛同のうえ、承諾します。

平成26年 月 日

団 体 名

代表者 職・氏名

印

企画書

名 称： 平成26年度（第61回）福岡県小児保健研究会・母子保健研修会

日 時： 平成26年12月 6日（土） 15:00～16:30（受付14:30）

会 場： 久留米市役所 4階 401会議室

参 加 費： 500円（招待券なし／整理券なし／当日現金払いのみ）

対 象： 小児科医、看護師、養護教諭、学校教諭、幼稚園教諭、保育士など小児保健に携わる関係者、保護者及び一般市民

プログラム： 15:00 開会あいさつ

福岡県北筑後保健福祉環境事務所 所長 財津 裕一

15:10 講演

演 題： 『スマホとSNS時代に必要な“情報モラルの力”』
～ネット社会で健康に安全に生きぬく子どもは～

講 師： 安心ネットづくり促進協議会特別会員
熊本市立総合ビジネス専門学校教頭 桑崎 剛 先生

先生の略歴： 熊本市出身。東京理科大学理学部卒業 専門は数学教育。
文部科学省委嘱「ネット依存対策委員会」委員就任
他に情報（モラル）教育、ICTの教育利用など。

「ガイアの夜明け」他のテレビ出演や新聞等、「子どものネット問題」における第一人者であり、県内外からの依頼で全国で講演活動を行っている。

月刊「心とからだの健康」H24.8月号の論文はH25年度の北里大学医学部の入試試験で小論文問題として採用されるなど、記事掲載も多数である。

座 長： 久留米大学医学部小児科学教室 教授 山下 裕史朗

16:30 閉会あいさつ

久留米市保健所 所長 岩佐 一弘

主 催： 福岡県小児保健研究会／久留米市保健所／福岡県北筑後保健福祉環境事務所

後 援： 福岡県医師会、久留米医師会、朝倉医師会、小郡三井医師会、浮羽医師会、大川三潞医師会、福岡市小児科医会、筑後小児科医会、久留米市小児科医会、福岡県教育委員会、久留米市教育委員会、福岡県PTA連合会、西日本新聞社、読売新聞西部本社、朝日新聞社、テレビ西日本。

協 賛： なし

内 容： 青少年のスマホやネット使用では、さまざまな問題が起こっています。家庭や学校では使い方について一定のルールをつくる情報モラル教育の必要性が言われていますが、あまり教育効果をあげていないようです。一番の原因は、ルールづくりに児童生徒が参画せず、親や学校が一方的に考えたものを押しつけてきた経緯があります。講師の桑崎剛先生は、「子どものネット問題」における第一人者であり、文部科学省委嘱「ネット依存対策委員会」の委員長も務められています。また、「情報モラル教育」の実践として全国のロールモデルになる素晴らしい取組を熊本市立江南中学校とともに展開されています。当日は、これらの実践についてもご紹介いただける予定です。

連 絡 先： 福岡県小児保健研究会事務局

〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67

久留米大学医学部小児科学教室内

TEL：0942-31-7565 FAX：0942-38-1792

山下 裕史朗（秘書：角 香織）

平成26年度(第61回)

福岡県小児保健研究会・母子保健研修会

スマホとSNS時代に必要な“情報モラルの力” ～ネット社会で健康に安全に生きぬく子どもは～

- ◆ 日 時： 平成26年12月6日（土）15:00～16:30（受付14:30）
- ◆ 会 場： 久留米市役所 4階 401会議室（久留米市 城南町15番地3）
- ◆ 対 象： 小児保健、母子保健に関わる関係者、市民等
- ◆ 参加費： 500円

<プログラム>

- 15:00 開会あいさつ
福岡県北筑後保健福祉環境事務所 所長 財津 裕一
- 15:10 講演
演 題 スマホとSNS時代に必要な“情報モラルの力”
～ネット社会で健康に安全に生きぬく子どもは～
- 講 師 安心ネットづくり促進協議会特別会員
熊本市立総合ビジネス専門学校 教頭
桑崎 剛 先生



熊本市出身。東京理科大学理学部卒業。専門は数学教育。
文部科学省委嘱「ネット依存対策委員会」委員。
他に情報（モラル）教育、ICTの教育利用など。

「ガイアの夜明け」他のテレビ出演や新聞等、「子どもの
ネット問題」における第一人者であり、県内外からの依頼
で全国で講演活動を行っている。
月刊「心とからだの健康」H24.8月号の論文はH25年度の
北里大学医学部の入学試験で小論文問題として採用される
など、記事掲載も多数である。

座 長 久留米大学医学部小児科学教室 教授 山下 裕史朗

16:30 閉会あいさつ 久留米市保健所 所長 岩佐 一弘

主 催 福岡県小児保健研究会、福岡県北筑後保健福祉環境事務所、久留米市保健所
後 援 福岡県医師会・久留米医師会・朝倉医師会・小郡三井医師会・浮羽医師会
大川三瀬医師会・福岡市小児科医会・筑後小児科医会・久留米市小児科医会
福岡県教育委員会・久留米市教育委員会・福岡県PTA連合会・西日本新聞社
読売新聞西部本社・朝日新聞社・テレビ西日本

問合せ・申込み先 福岡県小児保健研究会事務局（久留米大学小児科内）
TEL(直通) 0942-31-7565
FAX 0942-38-1792